

# 自治ひょうご

1640号

2023. 11. 1

月2回(1日、15日)発行 定価10円

購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部

書記長/尾西亮太郎・編集人/秦 信昭

## 県本部大会特集号

### 当面の日程

- 1日 秋期闘争勝利! 青年女性決起集会 (神戸市教育会館)
- 1日 2023確定闘争勝利! 県本部決起集会 (県民オアシス)
- 19日 働く女性の交流集会 (兵庫県学校厚生会館)



全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL078-392-0820 FAX 078-392-0920  
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail:jhyogo@jichiro-hyogo.jp

## 県本部第74回定期大会

# 基本に立ち返り取り組み強化を

## すべての議案は賛成多数で可決

県本部は第74回定期大会を10月7日、舞子ピラで開催。会計年度任用職員の処遇改善や、組織強化に向けて統一闘争への結集など、16人の代議員が討論に参加。議案はすべて賛成多数で採択された。



1年間の方針を全体で確認した

大会議長に山本由美子代議員(神戸市従)と出田美由紀代議員(南あわじ市職労)を選出。山下忠之委員長が執行部を代表してあいさつをしたのち、連合兵庫の福永明会長、兵庫県より小橋浩一総務部長、神戸市の今西正男副市長、立憲民主党の井坂信彦衆議院議員、部落解放同盟兵庫県連合会の坂本三郎委員長、国民共済COOP兵庫推進本部の住山弘司本部長から来賓あいさつを受けた。

報告事項に対しては5人が発言。賃金闘争妥結内容やコロナ禍における医療従事者の処遇改善、雇い止め阻止など、この間の取り組みについて報告がされた。午後からは、自治労本部の山崎幸治副委員長、岸ま

大会議長に山本由美子代議員(神戸市従)と出田美由紀代議員(南あわじ市職労)を選出。山下忠之委員長が執行部を代表してあいさつをしたのち、連合兵庫の福永明会長、兵庫県より小橋浩一総務部長、神戸市の今西正男副市長、立憲民主党の井坂信彦衆議院議員、部落解放同盟兵庫県連合会の坂本三郎委員長、国民共済COOP兵庫推進本部の住山弘司本部長から来賓あいさつを受けた。議案は2024運動方針案をはじめ、確定闘争や現業公企闘争をはじめとする当面の闘争方針案など6議案が提起され、冒頭の第4

き参議院議員、黒田一美県会議員よりあいさつを受けたのち、議事の部では、政治闘争の強化、会計年度任用職員の処遇改善、単組組織の強化など11人から発言があった。役員改選では山下委員長



## 現場の課題に全力で取り組む 岸まさこ参議院議員があいさつ

参議院議員となり4年が経過した。2年後の選挙に向けて立憲民主党から立候補することを決意し、自治労から推薦決定いただいた。この4年間全力で走り続け、残り2年間はどうかやって残された課題をさらに前進させるか、気合を入れて取り組んでいく決意だ。

かしくない衆議院解散総選挙、2年後は参議院選挙がある。兵庫県各選挙区予定候補の推薦決定と2期目をめざす参議院の岸まさこさんを国政へ、また、来年9月の三田市議選では阪神淡路ブロック事務局長の橋本維文さんが立候補を決意した。すべての選挙闘争に向けて、組合員の政治参加への促進を進めよう。

## 今回の大会で退任された役員

- 副委員長 青木久実子 (兵庫県職労)
- 副委員長 梅垣 耕平 (丹波市職労)
- 執行委員 駒田 憲泰 (国保労組)
- 執行委員 山根 正也 (伊丹病院労組)
- 執行委員 三宅 一茂 (宝塚市職労)
- 執行委員 坂口 和也 (姫路市職)
- 執行委員 笹倉 翼 (多可町職)
- 執行委員 岡 和巳 (養父市職労)
- 会計監査 吉見 武士 (丹波市職労)

退任された役員の方々の皆さん、この間の活動に感謝申し上げます。



組合旗を贈呈

## しこう

「組合加入のメリットはなんですか?」またこの質問かと思いつつも、なかなか、賃金、労働条件を改善できた事例、ハラスメント防止や「どちら共済」制度などを説明するが、どうもスッキリせず、逆に質問したい思いに駆られる。「あなたは、例えばどんなことがあればメリットと感じますか?」▼こんなことを言った同僚がいた。「組合に入っているのは保険のようなもの。何かあった時には助けてもらえる安心感がある。ひよつとしたら自分は何もいまま定年を迎えるかもしれないけど、自分が組合に入っていることで、何かあった誰かの助けにはなる」▼キツネが星の王子さまに言いました。「さっきの秘密をいおうかね。なに、なんでもないことだよ。心で見なくちゃ、ものごとはよく見えないってことさ。かんじんなことは、目に見えないんだよ」(「星の王子さま」サンリテグジュペリ)

## 団結を力に一步前へ 次世代への組織拡大へつなげよう

### 山下委員長あいさつ要旨

この1年間、「団結を力に一步前へ」と訴えてきた。役員だけが要求を考え頑張るのではなく、組合員の声を集め、組合員と共に考え、共に活動するという取り組みの原点に立ち戻り、運動の前進と組織の強化につなげるということだ。

組織強化拡大では、単組での組合運動の強化、組織拡大なくして職場の改善は拡大につなげよう。

次に、現業公企闘争では

市民サービスを守る直営堅持のための新規採用者確保、安心して働ける労働環境改善。確定闘争では人勧完全実施はもろんのこと、昇級の在級年数の短縮や初任給の格付け改善、中途採用者の前歴改善、会計年度任用職員の差額支給や一時金改善に加え、勤勉手当の条例改正を前進させよう。

## いまいち座

値(音)を上げる



大西 英剛



# 報告、方針に対し16人が発言

## 全国初の制度を勝ち取る

尼崎競艇  
労組 坂本代議員

何年も働いているのに賃金が上がらないのはおかしいと売上実績を反映した加算金を要求し、全国で初めて売上額に応じて加算金をつけることを制度化することを実現した。

## 真つ当な賃金を

猪名川  
臨職労 本田代議員

人勤に基づきベアと4月遡及、一時金引上げを要求。当局は「期末手当が下がったら下げるな、上がったら上げる」と言うのはおかしいと言うが、低賃金で働か

## たたかいは続いている

明石病院  
労組 金子代議員

新型コロナウイルスで看護職員で看護職を等処遇改善金の対象職種を広げることができたが、職員全体まで広げることができず悔しい思いをした。医療従事者は、まだまだ新型コロナウイルスとたたかっている。

## スト背景に結果を得た

みのり  
労組 坂本代議員

春闘では物価上昇など負担が大きく賃上げを要求をした。ストライキを背景に再交渉を実施し、ベアと定期昇給、給料表改善で妥結できた。数字的に満

## 足できないが、結果は残せ

いたみ指労  
川原代議員

学童保育で、夏休みに約50人の欠員。穴埋めを全員でカバーしたが休憩も満足にとれない状況。安心して働ける職場を作るため取り組んでいく。また雇止め闘争で、理不尽な雇止めを阻止

## 現場の声を国政に

国保労組  
松本代議員

デジタル化により、システムの保守運用経費が大幅に増額する見込みで住民や働く者への悪影響

## を危惧する。この間、自治

労組織内参議院議員と情報共有・提供を受けてきた。

改悪は受け入れられない  
尼崎嘱託  
労組 伊藤代議員

過去には組織内議員がいたが、議員が勇退されて以降、当局から合理化案などが続いている。阪淡プロ

## クの橋本維文事務局長を来

年9月の市議会議員選挙に組織内候補として擁立す

現実企業闘争を全方で行い  
明石  
市職労 井上代議員

現業公企闘争の課題で、定年退職はないが、再雇用の任期満了がある。それに対する来年度の体制を訴えていきたい。明石アスベ

## た。また、学童保育の勤務

時間変更の当局提案があつたが、当局は年度途中なら

統一闘争に結集し前進を  
南あわじ  
市職労 村上代議員

統一闘争では、課題を共有し、職員の間を雇止めで失い辛い思いをした。取り組みの結果、5年勤務で無期化を実現。また、非正規の仲間の賞与や休暇の改善

## 計年度職員の遡及改定では

昨年多くが翌年1月改定。遡及改定できるように、県市町振興課から助言指導する

非正規の仲間の処遇改善  
社保労連  
川尻代議員

公募試験を続けるな  
淡路広域  
市職労 倉本代議員

国のデジタル化推進については、自治体でも注視し対応をしなければならぬ。学童保育の勤務時間延長は労働条件変更であり、労使協議が必要。変更後、問題があるなら再び労使協議で改善してもらいたい。

## で、繰り上がり内定となつ

た。公募試験を続ける当局に粘り強く訴え続けていく。

不当な賃金を改善する  
加西クローバー  
労組 古角代議員

論と団結が重要。そのことが活動の活性化につながる。統一闘争もそうだが基本に立ち返り闘争の強化をお願いしたい。政治闘争では新たな議員を擁立との報告があつた。あらためて、各単組の協力を要請したい。

## 賃金が大きく下がるのは不

当。早急な対応を求めている。

役員選出に苦慮  
高砂市職  
市職労 吉田代議員

単組役員選出の課題については、単組での取り組みが基本だが、県本部も協力する。推薦議員について、問題があれば報告してもらいたい。きつちりと正していただく。

それぞれが代議員から様々な課題に対する質問を受けた。質問の重さを受け止めながら、各取組みの強化を進める。

## 今後2年間の役員体制を確立 山下新委員長を再選 新五役に森さん、中川さん、松本さん



執行委員長  
山下 忠之  
(高砂市職)



副執行委員長  
森 哲二  
(兵庫県職労)



副執行委員長  
小原 王之  
(神戸市職)



副執行委員長  
戎 剛  
(淡路市職労)



副執行委員長  
足立 育生  
(神戸市職)



副執行委員長  
中川 敬市  
(丹波篠山市職労)



書記長  
尾西 亮太郎  
(三田市職労)



書記次長  
松本 賀仁  
(神戸市職)

- 執行委員
- 中野由香理 (県職ブロック・兵庫県職労)
  - 麻生 勇樹 (県職ブロック・国保労組)
  - 小寺 忠則 (神戸ブロック・神戸市職労)
  - 北池 宏光 (神戸ブロック・神戸市職)
  - 橋本 維文 (阪神淡路ブロック・三田市職労)
  - 出口 誠 (阪神淡路ブロック・西宮水労)
  - 宮本 義之 (播磨ブロック・たつの市労連)
  - 北川 寿一 (播磨ブロック・稲美町職)
  - 山本 陽一 (但馬丹波ブロック・豊岡市職労)
  - 村尾 友和 (但馬丹波ブロック・八鹿病院職組)
  - 国広 大樹 (町職員組合連絡協議会・佐用町職)
  - 松本 賀仁 (現業評議会・神戸市職)
  - 西本 齋弘 (公営企業評議会・西宮水労)
  - 澤田 拓実 (衛生医療評議会・豊岡病院労組)
  - 岡田 大 (政府関係労組評議会・社保労連兵庫支部)
  - 山本三子子 (臨時・非常勤職員等評議会・加東市臨職労)
  - 今村龍乃介 (青年部・稲美町職)
  - 藤原 潤子 (女性部・明石市職労)
  - 植田 裕子 (公営競技評議会・尼崎競艇労組)
  - 津村 崇夫 (公共サービス民間労組協議会・みのり労組)
  - 西川 雅之 (全国一般・全国一般兵庫労組)
  - 奥 博之 (都市公共交通評議会・神戸交通労組)
  - 奥 泰 信昭 (県本部書記局・直属支部)
  - 平田 信夫 (阪神淡路ブロック・猪名川町職)
  - 松尾 雅史 (播磨ブロック・加古川市職労)
  - 安井 智士 (但馬丹波ブロック・香美町職)
- 会計監査委員
- 同
  - 同

## 執行部からの答弁

論と団結が重要。そのことが活動の活性化につながる。統一闘争もそうだが基本に立ち返り闘争の強化をお願いしたい。政治闘争では新たな議員を擁立との報告があつた。あらためて、各単組の協力を要請したい。